

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	社会福祉法人檸檬会の明確な理念、ビジョンがあり、基本方針が打ち出されています。保護者に向けては、園のしおり・重要事項説明書に記載し、説明会を開催しています。また、法人理念に基づいた園運営を、園長、主任はじめ職員全員で心掛け、保護者に対応をするようにしています。職員に向けては、職員会議の場を利用して、理念などを自分事として捉え、日々の実践に繋ぐことができるようにという思いを念頭において研修などを繰り返し実施しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

I-2 経営状況の把握

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	社会福祉事業全体の動向については具体的に把握、分析して市や近隣園から得たデータを自園の状況と比較等し、運営に活かせるものがあれば取り入れています。全国の法人内の毎月2時間の施設長会議、その後のエリア会議30分で情報共有を行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)像等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 経営環境や保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	法人本部との情報共有をし、改善点やそれについてのアドバイス等があれば、職員会議の場を活用して職員にも共有しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	法人としての中・長期的計画は策定されていません。認定こども園として発足して数年の経過を見ながら、当施設としての中期的な展望を視野に入れた議論や検討の場を設けることは意義があるのですが、策定の検討を期待します。		<input type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5	中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	中・長期計画策定を踏まえたものではありませんが、本年度の計画は記載されています。		<input type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
事業計画の策定は、全職員が参画し進めています。前年度の計画内容と策定時点の達成度等について評価し、次年度の目標設定に反映し、現時点のギャップの洗い出しをし、実践内容の計画をしています。事業計画については年頭の会議で全職員に説明し、個人の目標カード作成にも反映させています。			<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)されており、理解を促すための取組を行っている。
7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
判断した理由・特記事項等			<input type="checkbox"/>	事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
園だよりで目標についてわかりやすく記載をしています。また、計画の内容に即した活動として、保護者参加行事の充実を計画し実施を進めています。より事業計画の存在をアピールする方法については検討の重要性を感じているところです。			<input type="checkbox"/>	事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすいような工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
「保育環境評価スケール」を法人全体での取り組みを構築し、年1回評価し、HPで公表しています。職員は「目標カード」作成しPDCAサイクルに基づく年4回の園長面談を通して目標達成に向け取り組んでいます。			<input checked="" type="checkbox"/>	定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	職員間で課題の共有化が図られている。
日々の活動の振り返りからも課題を見つけ、プロジェクトチームが中心となり、改善策を考え、全職員に共有し実践に移す仕組みがあります。近隣の園がお互いに見て回る「チェックアップサークル」(内部監査)があります。(淡海、みらい、甲賀と大萱の1チームとなりましたが、淡海だけが保育園で他の4園はこども園です。)			<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
施設長の方針等は、年頭会議をはじめ、職員会議の場を活用してこまめに伝えていきます。不在時対応も明確にしています。			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
施設長は、園長会議の情報を園内で共有するほか、各種研修会に参加し勉強をし、職員に共有するよう努めています。実践において個々に話し、具体的に活用できるよう努めています。			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
	各クラスや職員から上がってきた保育に関する相談については主任保育士と情報共有しながら、具体的な解決策について当該職員自らが考え行動できるように指導しています。研修については、個々の特性を鑑みて学んでほしい研修を受講できるようにしています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。
13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。
	職員一人ひとりの働きやすい環境整備を大切に保育の質の向上につながると考え、人事部の協力のもと適正な人員配置を実現しています。また、経営の改善や業務の実効性向上のため課題ごとのプロジェクトチームでの実践を行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

II-2 福祉人材の確保・育成

II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
	本部人事部と共に人員確保を進めるとともに、経験の浅い若手職員の育成こそが急務です。基本はOJTですが法人主催の階層別研修にも参加させて育成に注力しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 法人(保育所)の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等)に関する基準が明確に定められ、職員等に周知されている。
	人事管理は現場に委ねるのではなく本部人事部により徹底した集中・一元管理が行われています。勤怠管理はもちろんのこと、採用、配置、異動、昇進、昇格等に関する明確な基準のもと、適正な運営がなされています。職員のキャリアアップについても「まなびサポート制度」「マネージャーチャレンジ試験」が制度としてあり、職員が自ら将来の姿を描くことのできる総合的な仕組み作りができています。また、転勤などについても柔軟に対応できる仕組みがあります。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 職員の就業状況や意向の把握等にもとづき労務管理に関する責任体制を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
	労働条件や福利厚生については、UAゼンセン檸檬会ユニオンとの労使協定で定められています。組合員の範囲は施設長以下パート職員も含めた全職員であり、施設ごとに支部を構成し施設長が支部長となります。勤怠管理の一例として、有給休暇は年に最低5日は取得する決まりとなっており、未取得の職員の場合は期日が近づくと警告アラートが通知される仕組みとなっています。本部で定めた月ごとの公休日数と休暇の取得は本人の希望を汲みなが主任がワーク・ライフバランスを配慮しながらシフト表を作成します。働きやすい職場環境の実現に向けて職員会議の持ち方に工夫を加え、誰でもが意見を出しやすく、他者の意見を柔軟に聞くことができる体制作りを図っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 改善策については、福祉人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されている。
	年4回の個別面談、個人目標設定時、中間、振り返り、評価のフィードバックを通して個人の課題と次への目標を明確にして、必要ならバックアップを行います。意向調査面談では、キャリアアップを含め聞き取りして、職員個人の将来像についても共有しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要なとされる専門技術や専門資格を明示している。
	園として期待することと、職員本人が望むことを踏まえ、研修への参加を促しています。法人主催の階層別研修以外のものについては、期待する姿に併せ参加を促し、往還型研修では共に参加することで状況を共有してバックアップができるよう工夫しています。必要とされるキャリアアップ研修の受講にも積極的に取り組んでいます。		<input checked="" type="checkbox"/>	策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。
19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
	今年度の課題として時間給職員の学びの場の確保を挙げ、「パート会議」の名のもと、正規職員の研修内容を共有したり、外部研修を受講できるようにしています。全員参加の会議の場では、職員同士の学び合い、意見交換ができるような研修を行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
	開園以来一度も実習生の受け入れはありません。法人として「実習生受け入れマニュアル」が整備されており受け入れ態勢はできています。本年度1月に実習生の受け入れ予定で、そのための育成カリキュラムの作成、指導者研修を計画しています。		<input type="checkbox"/>	専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	指導者に対する研修を実施している。
			<input type="checkbox"/>	実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
	園及び法人のホームページにて保育理念や運営方針、保育目標について情報公開しています。苦情・相談内容については公開はしていませんが、前年度の苦情件数と状況についてはホームページで公表しています。地域への発信はInstagram・facebookを活用して発信しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

22	tagr	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
		判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
		近隣姉妹園との内部監査（チェックアップサークル）を相互で行うことで、定期的に運営についての評価を行っています。また、評価内容から見つかった改善点については、可能な限り即時改善するようにしています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。	
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。	
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。	

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）		
23	①	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
		判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
		月に1度の地域支援事業「Ogaya citron café」と子育て支援事業「nicottoれもん」を実施することで、地域の方に園を開放する機会を設けています。Citron caféと合体して開催した「夏まつり」は多くの参加者の中、地域の方の参加を100名近く見ることができました。近くの老人ホームへ5歳児の訪問交流も行っていきます。地域との交流をさらに深めたいと努めています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの個別的状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。	
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。	
			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。	
		コロナ禍で実施できていなかった、中学生の職場体験の実施が叶い、保育施設での仕事への興味を持っていただく機会が出来たと判断しています。ボランティア受け入れのマニュアルは整備されていて受け入れ体制はできています。積極的に対応できるよう活動を期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	ボランティア受け入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している
				<input type="checkbox"/>	エ	ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
				<input type="checkbox"/>	オ	学校教育への協力を行っている。
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）		
25	①	保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
		判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。
		関係機関についてのリストを作成し、職員に共有しています。関係事業の共有は全職員への周知には至っていません。校園連絡会は小・中・幼・保・こども園が参加して情報の共有を図っています。子育てネットワーク会議（保・幼・こども園・民生児童委員・子ども家庭サポートセンター・児童館・療育施設・健やか相談所・子育て総合支援センター）が参加し子育てに関する情報共有、学習会、ネットワークづくりを行っています。関係団体が集い、情報共有・学習会・ネットワーク作りを行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。	
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域に適切な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。	
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。（保育所）	
			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。	
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）		
26	①	保育所が有する機能を地域に還元している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
		判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
		地域支援の「Ogaya Citron Café」、子育て支援の「nicottoれもん」を毎月開催するなかで、相談に応じたり、聴き取りのなかで保護者とコミュニケーションを継続し喜んでいただく支援や子どもの喜びが出るなど協力し、翌年からは入園という結果も生まれてきています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	災害時の地域における役割等について確認がなされている。	
			<input type="checkbox"/>	オ	多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。	

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
	地域支援事業の実施内容として、地域の方に講師を務めていただいたり、飲食の出店を依頼するなど、施設の機能を利用しながらのサービス提供を共にしていただいています。また、園職員が講師として子どもと大人がともに楽しめるようなワークショップも実施しています。前年から「子ども食堂」の開催もしており、地域の子育て世帯のかたに利用していただいています。更なる活動を期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
			<input type="checkbox"/>	エ	関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input type="checkbox"/>	オ	把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input type="checkbox"/>	カ	把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	理念や基本方針に、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	「子どもの主体性を大切に保育を進める中で、人権擁護について職員一人ひとりが振り返る機会を設け、結果について職員間で話し合うようにしています。特に幼児クラスにおいては、サークルタイムで子ども達自身が話すことができる環境について工夫しています。思いを伝えること、友だちの意見を聞くことを繰り返す中で互いを尊重する心を育てていると感じています。ジェンダーについては看護師が中心となって保健指導を行っています。繰り返し行うことで、子ども達が家庭で話す姿もあり、連携につながっています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)
29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	子どもの名前を掲示物に記載することが無いように配慮しています。また、写真撮影時には各世帯の個人情報取り扱い同意書の内容に応じて対応しています。着脱等の場面においては、年齢だけでなく、プライバシー保護に関する子ども一人ひとりの気持ちに配慮し、衝立の使用、場所の確保等の工夫をしています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守るよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	規程・マニュアル等にもとづいた保育が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	園見学を随時受付しており、対応の際は十分な時間をかけて園の運営や保育についてお話をしています。入園希望される段階では不安の解消に努めています。法人の園紹介パンフレットをご用意しており、いつでもお渡しできる体制を取っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	保育内容に変更が生じる際には、可能な範囲で事前にお知らせします。オンラインで配信、保育室及び玄関掲示、個別のお声がけ等内容に応じて対応しています。運営面での変更は基本的には年度代わりのタイミングで、内容にご納得いただいたうえで契約書を提出して貰っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	説明にあたっては、保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更や家庭への移行等にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	退園後や卒園後でもいつでも来園いただけると伝えています。転園の際は引継ぎ文書を転園先へ提供、共有しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
33	① 子どもの満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々の保育のなかで、子どもの満足を把握するように努めている。(保育所)
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
	行事毎に参加者のアンケートを実施し、意見や感想を次の行事につなげるようにしています。年度末に利用者アンケートを実施して頂いた意見や要望は次年度の行事・運営に反映させるべく全職員で検討しています。保護者会が無い分、保護者との更なる関係強化を期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	エ	職員等が、利用者満足を把握する目的で、保護者会等に出席している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
	本部において苦情解決に向けた体制は確立しており、園としても第三者委員を2名設置して、苦情解決のフローチャートを利用者と職員に周知しています。苦情受付は主任保育士、苦情解決責任者は施設長としています。ご意見箱を園玄関に設置して匿名で投書できるようにしています。苦情・質問等に関しては事務所窓口にて声がけできる環境となっており、日頃から様々なお声を伺っています。頂いたご意見は直ちに関係する職員間で共有して、解決に向けた話し合いの場を設けています。返答は翌日にはできるように努めています。内容によっては全利用者に向けて配信や掲示などでお知らせし、周知するよう努めています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすく説明した文書を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
	苦情解決フローは園のしおり他で周知しており、対面での相談は個室で落ち着いて話せる環境を設けています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	相談しやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
	職員は日々の保育において保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し相談対応と意見の傾聴に努めています。朝のお見送り時や夕のお迎え時には笑顔で話しかけ、一日の出来事やエピソードをできるだけ伝えるように心がけています。職員が把握した相談・意見は、関係職員・主任・施設長が共有し、対応についてともに検討しています。内容によっては本部とも共有しています。迅速な回答を心がけています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ	意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネージャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
	子どもに安心・安全な福祉サービスを提供することは最も肝要なことであり、本部主導のもとリスクマネジメントの体制は確立しており、マニュアルも整備しています。リーダーを定め、ヒヤリハット及び事故報告書を全職員で共有して検証を行い、子ども達が安全に過ごせる環境整備に活かしています。また、人的要因によって起きた事例については、職員個々のスキルアップや、職員間の連携に関しての指導等を行っています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ 事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。
38	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
	感染症対策は、責任と役割を明確にし感染症対策ガイドラインをもとに管理体制が整備されており、コロナ禍を経験する中で万全の態勢が取られています。実践の責任者は経験豊富な看護師が担っています。感染症発生時には事務所前の「保健コーナー」に感染症発生状況と感染症についての情報をリアルに掲示して利用者や職員に注意喚起促しています。また、看護師が主となり全職員が感染症対策の研修を受けています。マニュアルの見直しについては、本部から随時発信されるものを園内で共有し職員に周知しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 感染症の予防策が適切に講じられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 災害時の対応体制が決まられている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
	あらゆる災害に対する、子どもの安全確保のための対応策は定められています。避難計画を立て、年間通して避難訓練を実施、年に一回は消防署立ち合い訓練を実施しています。災害時の保護者との連絡方法や避難については、年1回の引き渡し訓練を実施して周知しています。災害備蓄品については、担当職員を中心に毎年在庫確認をして、十分確保しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決まり、すべての職員に周知されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 標準的な実施方法が適切に文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
	HOW TO LEMONという檸檬会保育マニュアルがあり、本部の考える標準的な保育についての基本的姿勢から保育の質を高める目指すべき指標まで詳しく記載されています。画一的にならない、それぞれの工夫やアイデアなどが活かされるものとなっています。目の前にいる子ども達の尊重を一番に考え、集団の中にあっても一人ひとりを大切にしながらの運営を考え進めています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
	保育の在り方について常に新しい情報を更新し、職員にも周知しています。現場職員の疑問や相談は担当部署に投げかけられる体制になっています。法人としても園としても自信をもって保育を進めることができています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。

レイモンド大萱こども園 調査結果報告書

【共通評価基準】

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 指導計画策定の責任者を設置している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
幅広アセスメントを実施したうえで、全体的な実施計画を作成しています。必要なケースは、行政をはじめ関係機関と連携し会議の場を設けています。また、協議内容については、園内の関係職員や場合によっては全職員に共有することで、保育士・保育教諭以外の職種からの視点も活かす事ができるようにし、該当クラスの担任だけで対応することのないように配慮しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 全体的な計画にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
		43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
新しい知識・技術については本部より組織的に共有、周知徹底される仕組みがあり、情報を取り入れた保育が進められるように随時見直しをしています。利用者からの声を保育に反映できるよう、子ども達の姿や環境と照らし合わせ計画作成しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 指導計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分ではない状況等、保育の質の向上に関わる課題等が明確にされている。
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
保育書類のほとんどをデータ管理しています。データを共有することでいつでも職員間で確認し、指導などもスムーズにできるように努めています。記録方法に関しては、主任・施設長が記録の確認を行い、必要な箇所について指導し、記録作成のスキル向上に努めています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
個人情報管理規定を業務マニュアルの中にしっかりと位置付け、施設長が管理責任者となり、管理運営に当たっています。個人情報が記入されている書類は全て施錠できるロッカーに保管し、洪水限界50cm以上になるよう配置しています。個人情報の取り扱いについては、その管理方法については、入職時及び会議などで周知徹底しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

レイモンド大萱子ども園 調査結果報告書

【内容評価基準】

A-1 保育内容

A-1-(1) 保育課程の編成		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
1	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 全体的な計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をどらえて編成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 全体的な計画は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
	児童憲章、保育指針などの趣旨を把握し、本部の理念・ビジョン・基本方針に基づき園のかかえる課題や環境を考慮して職員参画のもと全体的な計画を作成しています。開園当初からコロナ禍に見舞われ必ずしも目論見通りにはいってない計画にも定期的な自己評価を重ねながら着実に進められるものと期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 全体的な計画は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 全体的な計画は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			<input type="checkbox"/>	オ 全体的な計画は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
2	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
	環境は、常にチェックされ清潔な状態で保持されており、0歳児と1歳児室には冷暖房装置と床暖房を設置し活用しています。年齢別に保育士がついて、計画的に養護と教育が行われています。子どもたちに寄り添い、思いっきり遊び、笑顔が多いのが印象的です。幼児室はコーナー保育を行っており、自由に全身を動かす活動については十分とは言えませんが、職員全員が注意を注いで努力しています。手洗い場やトイレについては良い配置で、手を洗う3歳児を見ているとすぐく丁寧に洗っているの、「清潔さ」が行き届いていると感じました。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
3	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
	「子どもの主体性を大切にすること」が全ての保育計画の基本となっており、園児の気持ちを優先させて気の進まないことを強制するようなことはありません。指導計画に沿って、個々の子どもの接し方、工夫点についても注意して、情報は全職員間で共有できるよう努めています。5歳児では大きな画用紙を一人ひとり貰って描き出しました。その中の一人は、自由に「たいようかがやけ」を平仮名で中央に書き、大きな画用紙全面を使っている女の子は、黙々とひとりで全画面を埋めて先生に見せ、その反応「うわー素晴らしいねーよくやった!!」を聴き飛び上がって喜ぶ姿が、印象的でした。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ せかず言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
4	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
	子ども達の発達を踏まえ、一人ひとりに合わせて急がせずに食事の量等は個々に聞き取り又、お替わりする子どもにも配慮し、食べ終わるとスプーンやお皿を「かご」への片づけを促す一方、衣類の着脱が出来る様に介助しながら、自分で出来た事を褒める等、すべてにおいて基本的な生活習慣が身につく様に配慮しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。

レイモンド大萱子ども園 調査結果報告書

【内容評価基準】

5	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
	<p>園庭が狭いこともあり、子ども達が自由に遊び回るには制約があります。それを補う意味もあり外遊びの日にはより遠くの方へお出かけして身体をいっぱい動かせるように工夫しています。3歳児は一階のミーティング室を利用してボールを蹴りながら走りまわったり友達との協調性も芽生え活発に動きまわっています。3～5歳児対象の英語教室「エンジョイ アリックスタイム」や、専門講師による「運動遊び」など遊びや運動の中から一人ひとり異なった喜びを獲得していく様子が覗われました。</p> <p>5歳児の大きな画用紙を自由に使って好きな表現を体験する中で、それぞれの感想を先生から聞いて、色々異なる自己肯定感を得て喜んでる姿が印象的でした。</p> <p>ただ保育スペースが十分な広さで無いことが施設長や全職員の悩みとなっていることは明らかで、安全を確認しながら外に出て子ども達の喜びを積み上げて欲しいと願っています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	生活と遊びを通して、友だちなどと人間関係が育まれるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ケ	地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ	様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。
6	⑤ 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	<p>発達の個人差が著しく大きい中、個別指導計画書に基づいて、保育を行っています。保護者との連携は、送迎時に細かく聴取し合い、スマホを活用して、保護者も安心しています。</p> <p>SIDS(乳幼児突然死症候群)チェックについては、睡眠時に0歳児は5分ごと、1歳児は10分ごとにチェックを行い異常の早期発見に努めています。</p> <p>0～1歳児の保育室には冷暖房の他、床暖房を設置しています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切に、応答的な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
7	⑥ 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	<p>探索活動を、室内ではコーナー保育を通して楽しみ、園庭では、子どもたちが安全かつ十分なスペースを使って遊べるよう、クラスごとに時間差で使用する等工夫をしています。</p> <p>コーナー保育により子どものやりたい遊びを自由にさせ、事故防止を基に、活動のしやすい環境になるよう努めながら、日常の状態を十分観察し、自我の育ちを見守っています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりの中立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
8	⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	<p>3歳児、4歳児、5歳児がクラスごとのスペースは確保しながらも、ワンフロア過ごすことで、異年齢の仲間関係が自然と生まれ、年長は見守りいたわる気持ち、年少は見習い慕う気持ちが育っています。5歳児には就学への配慮もしています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。

レイモンド大萱子ども園 調査結果報告書

【内容評価基準】

9	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	<p>気になる子どもは2～5歳児クラスに各1名いて、近々にさらに1名増える予定です。4名共にそれぞれの子どもの状況に応じた個別指導計画を作成し、評価も行っています。しかし各クラスでは周りの子ども達との関りでは、特別に区別することなく共に成長できるように配慮して進めています。該当のご家族との連携については、さらにきめ細かな支援・配慮を期待します。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
10		⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	<p>長い一日を快適に過ごせるように、家庭的でゆったりと過ごせるように様々な配慮を行い、一人ひとりの子どもの状況に合わせています。例えば朝早く登園する子どもには他の子どもより早く昼食を摂る等しています。延長保育の時は年齢の異なる子どもと一緒に過ごしますが年長さんが優しく、頼りがいのある遊びで過ごせるように十分な配慮が行われています。在園時間の長い子どもの場合は、担任と保護者が出会えない場合が多々あります。わが子の一日の様子を詳しく知りたいと願われる気持ちにどう応えていくのかを検討し、職員間の連携を強める取り組みを図っています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもが一緒に過ごすことに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。
11		⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	<p>校園連絡会はコロナ禍の影響もあり制約を受けていたが、これからは、より積極的に取り組みたいとの合意が来ています。こちらから小学校へ出向くだけでなく、小学校の先生にもこちらへ出向いていただくような働き掛けも行いたいとの意向でこれからの活動に期待しています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子ども生活について見通しを持てる機会が設けられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。
A-1-(3) 健康管理		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
12	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
	<p>専任のベテラン看護師が常駐していて、健康管理マニュアルに沿って一人ひとりの子どもの健康管理を行っています。病気についても、感染症についても把握して個々の子どもの情報を関係職員にも伝え、周知・共有し、保護者にも伝達できています。</p> <p>乳幼児突然死症候群(SIDS)についても職員間に周知し現場での対応も0歳児は5分毎、1歳児は10分毎に確実にチェックが行われています。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子ども健康に関する方針や取組を伝えている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
13		健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
	健康診断の結果は保護者、クラス担任に報告し、歯科検診後は、歯磨きの大切さを話し、実行する様周知しています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。

レイモンド大萱子ども園 調査結果報告書

【内容評価基準】

14	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
ガイドラインに沿って、適切に対応しています。2歳児は2名卵黄アレルギー疾患の子どもがいて、除去食を提供しています。食事時もそばに寄り添い間違っ食べないように注意を払っています。他の子どもや保護者にもアレルギーに対して理解を得られるよう説明をしている。入園前の保護者から、事前に充分状況を聴取することに徹しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
			A-1-(4) 食事		
15	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
子どもの主体性は最大限に尊重されています。食べる時間や食べ方、好き嫌いや食べる量など子どもの体調や気持ちに充分寄り添って配膳しています。カレーをおかわりしたり、スイカのおかわりをうれしそうに頬張ったりとそれぞれです。食事が終わると各自が配膳台へ食器を食事カードを添えて返しています。子ども達がより幅広い食文化にもふれられるよう今年度から「世界のごはん」を取り入れています。保護者にも食育だよりを配布し、子ども達の食に関する豊かな経験が出来るよう配慮しています。保護者の98%の方が、給食や食事に関する取組に「満足している」と答えています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。
			16	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
献立メニューは本部統一のものですが、経験豊富な調理師を中心に3名のスタッフが食事の場へ出向き注意深く観察し、子どもたちの反応を見ながら材料の切り方や大きさ、味付けの濃さや甘さの加減など工夫をしています。残食を調べて、作る量やメニューの好き嫌いを探ります。園庭で採れた野菜をメニューに加えたり、地域イベントの特別メニューを考案したりして、それぞれにも好評を得ています。同じ子どもでも日によって体調や気分が変化します。職員は結論を焦らず一人ひとりに丁寧に向き合っ不安を取り除きながら安心して食べられるよう配慮しています。衛生管理についてもマニュアルに従い衛生管理を適切に行っています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検食簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)	
17	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
その日の出来事を写真や言葉を添えて「ドキュメンテーション」として提供しています。バックナンバーもクラスごとについて誰でも見られるようにしています。乳児クラスはパソコン・スマホを使い家庭と連絡帳のやり取りをしています。参観日は年2回ですが、本年からお誕生月の保護者参観を始め、好評を博しています。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。

レイモンド大萱子ども園 調査結果報告書

【内容評価基準】

A-2-(2) 保護者等の支援		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
18	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築くよう取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等からの相談に応じる体制がある。
	おしゃべりに来られる保護者の方も増えてきて相談室を活用してコミュニケーションを取るよう努めています。先日は5歳児クラス20名のうち18名の保護者の方の連名で書面による要望書が届きました。園として真摯に向き合い応えていきたいとして、園長名で返答されています。この5歳児クラス保護者との話し合いが、今後円満に進み、卒園後それぞれの小学校に新入生として送れるよう双方の協力を期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 相談内容を適切に記録している。
			<input type="checkbox"/>	カ 相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
19	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
	当園でも過去に一例あり、当局に連絡したそうです。気になる子どもをある程度事前に把握しておき、来園時の様子を観察するようには心がけています。本部作成の行き届いたマニュアルを基にし、職員に周知する体制が整えています。この7月にも職員研修を実施する予定となっています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ マニュアルにもとづく職員研修を実施している。

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
20	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い保育実践の改善や専門性の向上に努めている	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
	事業計画に基づき、個人目標カードを作成、PDCAサイクルに沿って取り組んでいますが、プラン、ドゥ、チェックまでで、次に向かうアクションへつながる動きが日々の活動に追われていて不十分なのでは、との自省の声でした。開園して6年、認定こども園として2年、コロナ禍の制約の中で難しい展開を強いられたものと推察できますが、地域に根差した、地域の皆さまに愛され支持されての発展を大いに期待します。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。